

## 知的財産国際シンポジウム プログラム (案)

【日時】 2018年11月9日(金) 10時～17時10分

【会場】 政策研究大学院大学 想海樓ホール  
(東京都港区六本木7-22-1)

【主催】 日本国特許庁、日本知財学会、日本弁理士会

【共催】 韓国知識財産学会、中国知識産権研究会

【言語】 日本語、韓国語、中国語 ※同時通訳あり

### ●プログラム案

10:00 - 10:05	○主催者挨拶 日本国特許庁より
10:05 - 10:15 5分×2カ国	○来賓挨拶 韓国、中国 両国の代表
10:20 - 12:00 講演30分×3人 休憩5分×2回	○テーマ1: 各国知財制度最新動向(講演) 韓中日の講演者3人
12:00 - 13:00	昼休憩
13:00 - 13:20 挨拶5分×3カ国 祝辞5分×1人	○三団体協定締結式 韓国、中国、日本の挨拶、祝辞など (韓中日より各1人) +1人
13:20 - 13:30	休憩
13:30 - 15:10 報告10分×3カ国 休憩10分 パネル討論60分	○テーマ2: AIとデータの保護(報告+討論) 韓中日のパネリスト3人 モデレーター
15:10 - 15:20	休憩
15:20 - 17:00 報告10分×3カ国 休憩10分 パネル討論60分	○テーマ3: 知財文化と知財教育(注)(報告+討論) 韓中日のパネリスト3人 モデレーター
17:00 - 17:10	○クロージング 日本知財学会もしくは日本弁理士会など

注 中国提案の知財文化と日本提案の知財教育について、内容の類似性に鑑み  
同一セッションとして統合することで日中が合意している。

## ●学術協力協定の再締結および

11月8日午後に、東京大学伊藤国際学術研究センター（東京都文京区本郷7-3-1）にて、学術協力協定の再締結および懇親会を行う。

11月9日のシンポジウムの中で、学術協力協定再締結のセレモニーを行う。